

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	103	学校名	仙台市立泉ヶ丘小学校	校長名	長田 博史
------	-----	-----	------------	-----	-------

- 1 テーマ 「自然とのふれあいを通して、地球が好きになる
～わたしのできるところから～」



2 取組の紹介

【教材園での栽培活動】

今年度も、それぞれの学年で教材として育てる植物の他にも、栽培委員会の児童や技師が連携しながら、様々な植物を植えました。身近なところで植物を目にし、育てることで、成長に気付いたり、季節の変化を感じたりすることができます。児童は、自分が植えた植物の成長を喜んだり、さらに、実を付けるとその収穫を楽しんでいたりと、植物の生命力の強さや自然の命の巡りなどを発見していました。自分たちが育てたサツマイモ、インゲンなどを家に持ち帰り、どんな風に食べようか楽しみにしている姿もありました。来年はもう少し、いろいろな種類の野菜を育ててみるのはどうだろうか考え中です。



【花壇コンクール 栽培委員会企画】

泉ヶ丘小学校では、たてわり活動で花壇づくりを行っています。6年生が植えたい花を選定して花壇のデザインし、3年生が花壇の草を取ります。4年生は土を耕し、2年生と5年生で花の苗を植えました。たてわり班の皆で協力して作り上げた花壇でした。

また、栽培委員会の企画で“花の絵コンクール”も行われ、出品された絵に対して全校児童が投票しました。全校の皆に選ばれた作品は放送で表彰されたため、「自分が選ばれるかもしれない」と、ドキドキワクワクしながらテレビを見ていました。

3 取組の成果

様々な取り組みを通して、動植物に興味関心を持つことにつながっているのではないかと思います。特に口にすることができる野菜などには関心が強く、畑を耕し、草取りをして、育て収穫するときには、うれしそうに持ち帰る姿がありました。自然と触れ合い、植物や動物とともに生きていることを実感しながら、地球が好きになり、大切にしようという気持ちを育んでいけたら、と思っています。